

市長からのメッセージ

私たちの“命の源”である「水」。24時間、365日、清らかな水が蛇口から流れることは決して当たり前ではなく、多くの人の努力とご協力に支えられています。

これから時代が変化する中、水管の老朽化や地震対策などのための技術や費用も必要となります。これらの課題にしっかりと取り組み、大切な「水」を未来へ引き継いでいくため、市民皆さんで知恵を出し合い、力を合わせていきましょう。

北九州市長 武内 和久



下水道の3つの役割

- ①汚水の処理
- ②浸水を防ぐ
- ③環境を守る

北九州市の下水道普及率は99.9%!!

〈紫川いま・むかし〉

かつて工場排水や生活排水により汚染され「どぶ川」とよばれていた紫川。

下水管やポンプ場、浄化センターを急ピッチで整備することにより、きれいな水質を取り戻し、人々が集う場所に生まれ変わりました。



▲かつてのごみの浮く紫川 ▲現在の紫川

〈雨水整備〉

近年、記録的な豪雨が全国で頻発しており、北九州市でも大きな浸水被害が発生しています。

市では、災害に強く、安らぐまちの実現を図るために、雨水を海や川に排出する「雨水管」や「雨水ポンプ場」、大量の雨を一時的にためる「雨水調整池」や「雨水貯留管」などを整備しています。



▲豪雨対策の動画をご覧ください!

資源を有効利用しています

浄化センターでは、施設内で太陽光発電やバイオマス(消化ガス)発電などを行っているほか、下水処理の過程で発生する資源(汚泥や再生水)の活用にも取り組んでいます。

OH!DAY!北九州

北九州市の下水から新たな肥料が誕生

POINT!

下水汚泥を粒状に乾燥させたもので、運搬、貯蔵など取り扱いに優れています。

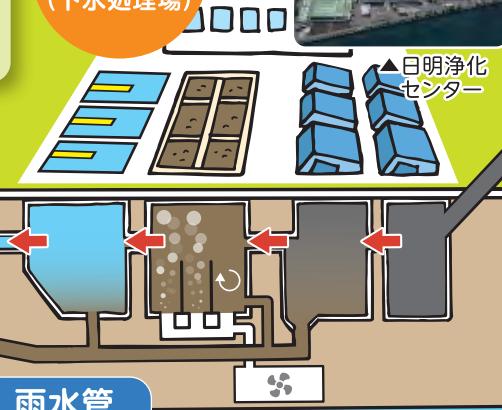


水質検査

市内で1日に出る下水の量は学校のプール約2000杯分(約42万m³)!



浄化センター(下水処理場)



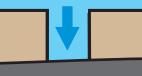
浄化センターは、下水管を流れてきた汚水を微生物(活性汚泥)によってきれいにして海や川へ戻すための施設です。各家庭から排水された下水をきれいにし、雨水を海へ戻したりする費用は年間で約245億円です。

下水管の詰まり防止のためにも…排水口に油や固体物を流さないで!

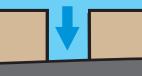
ポンプ場



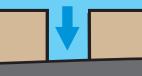
道路



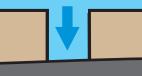
マンホール



工場



汚水管



下水道



デザインマンホール

市内には「銀河鉄道999」「ポケモン」などのデザインマンホールが50枚設置されています。ぜひ探してみてください。



ポケモンマンホールは5カ所に設置されています

◀設置場所はコチラから

海外支援

北九州市では、30年以上にわたって水に関する国際技術協力をしています。特にカンボジアの首都プノンペンにおいて短期間で飲める水道水を実現したことは「プノンペンの奇跡」と呼ばれ、国内外から高く評価されています。

国際技術協力は、国際貢献だけでなく、若手職員の技術面の育成や、地元企業の受注機会にもつながっています。

これまでに
・245人の職員を派遣
・6846人の研修生を受け入れ



◀若手職員の海外での奮闘を描いた動画をご覧ください!

被災地支援

令和6年能登半島地震の被災地支援のため、発生直後から職員や工事事業者を派遣して、応急給水・復旧、下水道管の被災調査などの活動を行いました(1~3月、延べ161人)。



水道利用開始・中止、名義変更、各種ご案内

上下水道お客さまセンター ☎582・3031 ☎582・1363

月～土曜日の8時30分～19時

インターネット・FAXでは24時間365日受け付け

※2営業日前までにお申し込みください。

◀インターネット受付

水漏れ・水道工事

門司区・小倉北区・小倉南区

東部工事事務所 ☎932・5790

若松区・八幡東区・八幡西区・戸畠区

西部工事事務所 ☎644・7820

下水道の事故やトラブル

各区役所まちづくり整備課

※事故の内容によっては、北九州管工事協同組合(下記)を紹介することがあります。

敷地内での給水の不具合

北九州管工事協同組合(☎592・1592、月～金曜日(祝・休日は除く))などから工事店の紹介を受けるか、上下水道局のホームページからも工事店の検索ができます。

※修理費は自己負担となるため、トラブル防止などの点から見積もりを取得してください。

◀工事店一覧

この特集に関するお問い合わせ 上下水道局総務課 ☎582・3131